

地域 村山	団体名 も り 天童市絆の森林田麦野地域運営委員会		
活動地	天童市大字田麦野 市立高原の里交流施設「ぽんぽこ」裏		
団体紹介	市立高原の里交流施設「ぽんぽこ」裏山一体は、人と自然の共存をテーマとした「天童市絆の森林（もり）」と位置づけられており、シンボルである希少古木（笠松・大山桜）の保全活動を中心に、田麦野地区民が主体となって取り組むことで、森林環境の整備や来訪者との交流を図ることを目的としています。 写真：絆の森林のシンボル「笠松」		
活動内容 【古木（笠松）保全活動】実施日：6/3、7/7、10/25、11/13 絆の森林のシンボル「笠松」（樹齢600年以上！）を、赤班葉枯れ病から保護するため、3回の消毒作業を実施。 【環境整備活動】実施日：6/3、7/7、10/25 絆の森林遊歩道の刈払い、立枯れ木や倒木を処理し、遊歩道の安全を確保。 【森林ボランティア】実施日：7/7 地区民、県建築士会と協同で、ブナ植林地の下刈りを実施。			
消毒作業	遊歩道の刈払い	ブナ植林地の下刈り	倒木処理
活動を行っての感想 田麦野地区民全体で取り組んだことで、希少植物の保護を図り、森林ボランティアに参加いただいた人々との交流を通じて、山村に活力を与えることができました。 また、身近な自然への興味を育みながら、良好な森林の保全と次世代へ継承することができました。 天童市絆の森林			